

お世話になった人に感謝の気持ちを伝えたいとき、あなたはどうかされますか？菓子折りを持って訪問する人、花束を渡す人、家で採れた野菜を届ける人、「ありがとう」と心からのお礼を言う人、黙って会釈する人...など、人により、場面により、様々な方法が採られています。そこで、感謝の気持ちを表すもう一つの方法として「ありがとう券」を考えてみました。

市と社会福祉協議会が共同で「ありがとう券」を作成し、来年度から、全ての世帯に20枚程度を無償で配布します。追加の券が必要な方には、社会福祉協議会の窓口や取り次ぎを引き受けていただける団体やお店に委託し、無償でお渡しします。

そもそも、ありがとう券は直接お金や商品に換わる券ではありません。しかし、様々なサービスを受けられるボランティア通貨のような券に、市民のみなさんの知恵と工夫で育てていただければ幸いです。例えば、子どもたちのお手伝いのご褒美や、地域のふれあい行事の参加賞などに広くご利用いただければと思います。当初、「ありがとう券」でご利用いただける市のサービスは「福祉バスの乗車」「市の講演会」「映画会の入場整理」などを考えています。

市は市民のみなさんのボランティア活動に感謝して「ありがとう券」を渡し、またバスの利用者は運転手さんや運行関係者に感謝して「ありがとう券」を渡します。お手伝いや地域のふれあい行事でもらった「ありがとう券」でコンサートに出かけ、演奏者やスタッフに感謝して「ありがとう券」を渡します。そこに感謝の心のつながりが生まれ、「ありがとう」であふれる「いなべ市」をめざします。



「暮らしの便利帳」を作成

市は、(株)サイネックスと「暮らしの便利帳」の共同発行に関する協定を締結し、市の紹介をはじめ、市の施設や手続、市内の医療機関などを掲載する「いなべ市暮らしの便利帳」を作成する予定です。

製作費は、事業者のみなさんからの広告掲載料をもとに、(株)サイネックスが全て負担します。

広告募集は、企業や事業者のみなさんに直接(株)サイネックスがお願いに伺います。

問員弁庁舎 広報秘書課 T 74-5820 F 74-5821

プロジェクト
LOVE & LIVE

標語募集

今年度のテーマ：『命』（サブテーマ：いのち、生きる、平和、共生）

「命」をテーマに思いやりあふれる標語を募集します。

対象者 市内在住・在勤・在学の方

申込方法 募集チラシ（応募用紙）に必要事項を記入し、人権福祉課へご応募ください。

また、はがき、FAX、市のホームページからでも応募できます。

「住所・氏名・電話番号・事業所名等」を必ず記入してください。

市ホームページ <http://www.city.inabe.mie.jp/>

申込期限 10月8日(木)（当日消印有効）

詳しくは、募集チラシをご覧ください。募集チラシは各庁舎・文化施設の窓口と人権福祉課にあります。

問大安庁舎 人権福祉課 T 78-3563 F 78-1114